

科目	景観工学 (Landscape Design)		
担当教員	武田 重昭 非常勤講師		
対象学年等	都市工学科・5年・後期・選択・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	A4-S1(100%)	JABEE基準1(1)	(d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	景観とは目に見える環境の総体であり、地形や水系、気象、植生などの自然的要素と歴史や文化、産業、生活などの人間的要素との相互作用によって形成されるものである。本授業では、まず景観についての基本的考え方について学習した後、景観デザインに必要な工学的知識を習得する。最後に身近な景観を題材にその形成プロセス(計画・設計・施工)や分析・評価の手法、マネジメントのあり方等についての総合的な理解を深める		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-S1】工学的観点から、景観の基礎概念および景観形成に係る基礎知識を理解し説明することができる。		景観の意義や景観工学の成り立ちなどが理解できているか、また景観工学に必要な知識・工学的手法などについて理解しているかを定期試験によって評価する。
2	【A4-S1】景観デザインについて学んだ事を表現できる。		授業で習得した景観デザインに関する内容をレポート課題にて評価する。
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験70% レポート30% として評価する。100点満点とし60点以上を合格とする。		
テキスト	プリント		
参考書	景観工学、日本まちづくり協会(理工図書) 景観工学、石井一郎 他(鹿島出版会) 景観用語辞典、篠原修 他(彰国社) アーバン・ランドスケープ・デザイン、ガレット・エクボ著、久保貞 他訳(鹿島出版会) 都市デザインの手法 魅力あるまちづくりへの展開、鳴海邦碩 他(学芸出版社)		
関連科目	デザイン工学		
履修上の注意事項			

